

【医薬品名】ゴセレリン酢酸塩

【措置内容】以下のように使用上の注意を改めること。

[重要な基本的注意]の項に

「本剤投与部位周囲から出血し、出血性ショックに至った例が報告されているので、以下の点に注意すること。」

1)血管を損傷する可能性の少ない部位を選択すること。

2)易出血状態の患者（抗凝固剤を投与している患者等）については、本剤投与の可否を慎重に判断すること。」

を追記し、[適用上の注意]の項の皮下投与に関する記載の

「投与部位は前腹部の皮下とする。」

を削除し、

「血管を損傷する可能性の少ない投与部位を慎重に選択すること。」

を追記する。